

伊達市月館町 自治連協だより

第 8 号
月館地域自治組織連絡協議会
月館中央交流館内
〒960-0902
福島県伊達市月館町月館字
ウルシ坊19番地の1
TEL 024-572-2133
E-mail:t.jitisosiki@gmail.com



昨年10月16日、上手渡小志貴神社秋季例大祭で4年ぶりに「牡丹獅子舞」が奉納されました。

盛夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より各地域自治組織の運営に對しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、私こと、本年四月から月館地域自治組織連絡協議会会長を仰せつかりました齋藤でございます。住民自治活動の振興・発展のため皆様とともに努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

地方では、少子高齢化や核家族化、過疎化などが急激に進んでおり、年々地域の活力が失われてきています。これは伊達市においても同様であり、特に中山間地域では大きな社会問題となっております。

各地域自治組織は平成二十七年に大字単位に組織され、九年目を迎えました。伊達五町合併後、地域課題に対する活動、生涯学習といった地域活動が停滞する中で、各地域自治組織の活動を通して住みやすい地域づくりにつなげていくことが自治組織の目的です。

各地域自治組織では、本年度の総会が行われ令和五年度事業計画が決定し、その実現に向けて取り組んでいることと存じます。令和二年度からはコロナ禍の中で、事業の自粛、変更等事業運営に大変なご苦労をされたことと存じます。現在、新型コロナウイルス感染症が落ち着きつつある中で、安心して活動ができることを願うものです。

この度、各地域自治組織の役員・本年度事業計画等を掲載した「自治連協だより第八号」を発行することとなりました。ご一読いただければ幸いです。

各地域自治組織の運営に對しまして今後とも皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

自治連協だより
発行に寄せて
会長 齋藤 昭二

地域支え合い活動「おたがいさま」がスタートしました

月館地域自治組織連絡協議会（町内の6自治会で組織）では、伊達市の交付金を活用し、地域支え合い活動を令和3年5月にスタートし、ゴミ出しやお使い支援等の活動が行われています。令和4年度は、264回の支援活動が行われました。

※地域支え合い活動とは…

一人暮らしの高齢者等が抱える、ゴミ出しや雪かき等の「ちょっとした困りごと」を地域住民が支援して解決する、住民同士の支え合いの取り組みを言います。

支援活動は、15分程度の「ちょっとしたお手伝い」を基本とした以下の内容です。

支 援 活 動 の 内 容			単位	謝礼のポイント
雪かき	片付け・掃除	庭の掃除	15分	100
ゴミ出し	電球の交換	灯油入れ	1 回	100
お使い支援（買い物の代行、祭礼・葬儀への代理出席 等）				200

事業参加希望者は、事前に会員登録をしていただきます。（いつでも参加申込可能です）

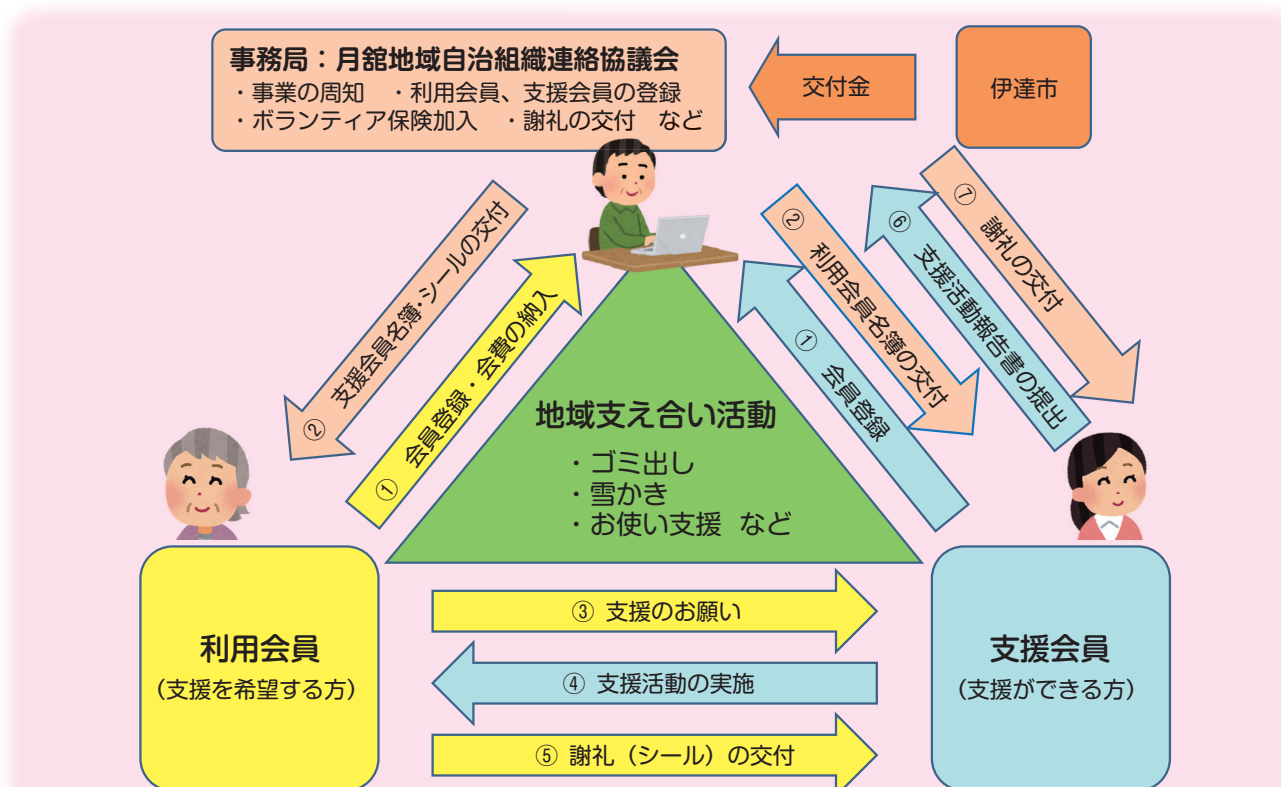
区 分	事業に参加できる方
利用会員（支援希望者）	町内在住で75歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯員 日中一人暮らし又は二人暮らしになる高齢者（75歳以上） 障害者、介護認定を受けている高齢者（75歳以下も可）
支援会員（支援可能者）	高校生以上の町内在住者（年齢の上限はありません）

（利用会員）

- ① 参加申込時に、会費（1回1,000円）を負担していただきます。
- ② 会費納入後に2,000ポイント分のシールを支給します。
- ③ 支援活動後に謝礼として、シールを支援会員に交付していただきます。
- ④ シールがなくなったら、新たに会費を納入していただきます。

（支援会員）

- ① 参加申込後にボランティア保険に加入します。（保険料の個人負担はありません）
- ② 利用会員から支援の依頼があった際には、都合のつく範囲で支援していただきます。
- ③ 支援活動後に謝礼として交付されたシールは、事務局で謝礼の商品券と交換します。



本事業に関する問い合わせやご意見等は、本会事務局（月館中央交流館内572-2133）までお願いいたします。

各自治組織で総会が開催されました。令和5年度の事業計画と選任された役員を紹介します。各自治組織で工夫を凝らした事業に多くの皆様の参加をお願いいたします。

糠田地域振興会

●令和5年度役員（敬称略）

会 長	矢舘 実也	齋藤 英明
副 会 長	千葉 幸三	
(兼部会長)		
監 事	齋藤 民行	矢舘 清克
副部会長	千葉 吉広	湯浅 勝吉
幹 事	佐藤 勝昭	菅野幸三郎
	菅野 一	佐藤 義則
	齋藤 貞司	佐藤 芳樹
	伊東 寂光	森 正志
	齋藤市太郎	千葉 英行
	齋藤 政明	長谷部静也
庶 務	桑島 照之	
会 計	二階堂敏彦	

●令和5年度事業計画（8月以降）

- (1) 健康福祉事業
 - ・サロンへの助成
 - ・世代間交流事業
 - ・自主防災組織設立支援
 - ・高齢者の見守り活動
 - ・地域コミュニティ事業
 - ・旧小手小学校周辺除草
- (2) 地域づくり事業
 - ・天王山大ぶし公園維持管理支援
 - ・あじさい小径維持管理支援
 - ・宮前地区花木植栽事業支援
 - ・上ノ坊地区しだれ桜維持管理事業支援
 - ・地区盆踊り大会支援
 - ・旧小手小学校周辺除草

●令和5年度役員（敬称略）

会 長	齋藤 昭二	芳賀 里志
副 会 長	高橋 敏明	松浦 武浩
監 事	千葉 武一	齋藤 征夫
幹 事	渡辺 一	大野 幸一
	齋藤 一雄	高橋 孝吉
	菅野 房美	阿部 忠男
	桑島 友幸	高橋 清次
	高橋 正博	
	齋藤 了寿	
副部会長	半澤 修子	
庶 務	佐藤 仁子	
会 計	羽賀三智子	

●令和5年度事業計画

- ・地域づくりに関する調査研究
- ・地域交流事業
- ・地域活動支援事業
- ・防犯・防災に関する事業
- ・健幸福祉に関する調査研究
- ・地域健康福祉事業
- ・地域福祉活動助成金事業
- ・高齢者福祉等に
関する事業



つきだて振興会

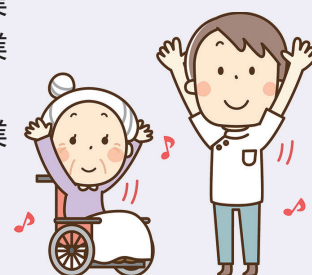
上手渡振興会

●令和5年度役員（敬称略）

会 長	近野 貞佳	齋藤 和夫
副 会 長	齋藤 光義	佐藤 秀夫
監 事	高橋 利明	
【地域振興部】		
部 長	菅野 政彦	
副 部 長	佐藤 正信	
部 員	高橋 浩好	石河 誠
	高橋 浩二	齋藤 要司
	千葉 芳樹	菅野 政彦
庶 務	石河 沢雄	
会 計	齋藤 邦夫	

●令和5年度事業計画

- (1) 地域振興事業
 - ・環境保全事業
 - ・快適組づくり事業
 - ・花屋敷事業
 - ・仲間づくり事業
- (2) 健康福祉事業
 - ・視察研修
- (3) 教育文化事業
 - ・伝統文化学習
 - ・SNS学習



●令和5年度役員（敬称略）

会 長	千葉 康生	齋藤 定夫
副 会 長	齋藤 悦夫	浦住 昭紘
監 事	佐藤 憲一	
部 会 長	加藤 喜美	
	齋藤 正晴	齋藤 邦弘
副部会長	本田 鈴子	
	齋藤 勇一	
幹 事	齋藤 義弘	齋藤 幸夫
	齋藤 則男	齋藤 芳彦
	佐藤 毅	浦住 昭紘
庶 務	齋藤 和明	
会 計	齋藤 勇一	

●令和5年度事業計画（8月以降）

- ・9月下旬 研修旅行
- ・11月23日 環境美化活動(国道道ごみ拾い)
- ・12月18日 交流館清掃・消防訓練
(通年で実施する事業)
- ・中山間布川集落事業の支援
- ・有害鳥獣駆除事業の支援
- ・ふれあいサロン事業の実施
- ・地域での高齢者見守り活動（共催）
- ・火災予防運動
- ・交通安全運動
- ・花いっぱい運動
- ・地区防犯活動

布川自治振興会

下手渡自治会

●令和5年度役員（敬称略）

会 長	渡辺 好宏	長根 泰弘
副 会 長	大河内勝衛	佐藤ミツ子
監 理	太田 孝晴	佐藤 昭夫
	宮内 次雄	高木 忠
	加藤 明	渡辺 泰彦
	高橋善一郎	渡辺 春正
	野崎トキ子	馬場 幸一
	安達 房子	高木 幸治
	大河内 徹	渡辺 利彦
	佐藤 輝弥	馬場 一祐
	高木 弘子	佐藤 英章
	高木サダ子	
	菅野 典子	
	高木 則彦	
	高木 淑子	
庶 務		
会 計		

●令和5年度事業計画

- ・下手渡藩陣屋跡見晴台周辺維持管理
- ・フラワーまつり
- ・花いっぱい運動
- ・ふるさと文化ふれあい教室
- ・世代間交流事業（6月18日）
- ・食文化体験活動（10月8日）
- ・伝統文化伝承活動（1月8日）
- ・お祭り太鼓伝承活動（7月16日）
- ・納涼盆踊り大会（8月14日）
- ・消防・防災訓練



●令和5年度役員（敬称略）

会 長	森 利夫	三浦 久義
副 会 長	森 英信	庄子 幸子
監 事	佐藤 弘子	高橋 康悦
幹 事	星野 孝夫	森 祐三
	星野 昭子	三浦るり子
	堀江 正之	三浦より子
	菅野 康行	加藤 令子
	加藤 実	佐藤 俊博
	寺島 武	田代 義信
	関根 みさ	菅野 幸雄
	矢吹 圭子	三浦 利勝
	近野真智子	

幹 事	関根 勝富	竹野 陽一
	阿部 愛子	三浦トシ子
庶 務	齋藤 公男	
会 計	三浦 典子	

●令和5年度事業計画

- ・地域づくり計画策定事業
- ・生涯学習・スポーツ事業
- ・安全安心事業
- ・健康福祉事業
- ・環境美化事業
- ・地域づくり支援事業



御代田自治会